

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	経営システム工学基礎および演習第二		
英文授業科目名	Introduction to Industrial and Systems Engineering II		
開講年度	2004年度	開講年次	2年次
開講学期	4 学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-専門共通科目-選択必修科目		
開講学科・専攻	システム工学科		
担当教官名	由良 憲二		
居室	西5-501		

公開E-Mail	授業関連Webページ
yura@se.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
「経営システム工学基礎および演習第一」に続き、経営システムが提供する製品やサービスに関連する基礎概念と、経営システムを設計・運用・改善していく上で理解しておくべき基礎概念とを、授業と演習を通して、理解し、活用できるようになることを目的とする。

【前もって履修しておくべき科目】
「なし」

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
経営システム工学基礎および演習第一

【教科書等】
教科書：松井・由良、基礎：経営システム工学、共立出版 参考書：人見、生産システム工学、共立出版 コトラー、マーケティングマネジメント、プレジデント社 神田（編著）、商品企画七つ道具、日科技連 浅井、現代経営工学概論、オーム社

【授業内容とその進め方】

下記項目について講義と演習を行い、経営システム工学に関する重要事項の修得を促す。

1．製品のシステム基礎

- 1.1 製品
- 1.2 開発
- 1.3 市場
- 1.4 価値
- 1.5 需要
- 1.6 価格

2．計画のシステム基礎

- 2.1 計画
- 2.2 利益
- 2.3 投資
- 2.4 日程
- 2.5 流通
- 2.6 環境

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

評価方法：

期末試験および宿題・出欠の結果を、次のように総合評価する。

成績評価 宿題・出欠 20点

期末試験 80点

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。質問等は電子メールで受け付ける。

【学生へのメッセージ】

本講義で扱う内容はシステムエンジニアとして理解しておくべき基礎的概念である。単位修得の希望の有無に関わらず、システム工学科学生全員の履修を希望する。

【その他】